**女性審判員レフェリートレーニング実施報告**

２月１３日（土）、２月２１日（日）の２日間、熊本県民総合運動公園スポーツ広場にて、『ＫＦＡ第３９回熊本県女子サッカー総合選手権大会』が行われ、ユース審判員のレフェリートレーニングを実施しました。
今回は、国際審判員や現役審判員、インストラクターの方々の指導のもと、主審、副審、第４審の指導を行いました。

参加いただいたユース審判員より、「交代方法、アディショナルのサイン、主審とのアイコンタクトなど、第４審は座っているだけかと思っていてこんなに忙しいんだなと思いました。」

「副審はなんとなくできていたけど、審判の方々は細かいところまで見て下さっていると感じました。主審の経験はないので主審も経験して行きたいです。」

と意見をいただきました。

女子１級審判員の試合観戦も行い、２日間を通して審判に興味を持っていただけ次の機会に繋がるものだったと思います。

今後も引き続き活動を継続していきながら、女性審判員が増え、女性サッカーの普及に努めていきます。
大会関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

